



### 越前和紙の材料開発。 パルプ化を目指し、農地を観察。

#### みんなの投稿

投稿者

寿精版印刷 和紙開発プロジェクト

最終公開  
日時

2023.08.09



※情報公開が可能になりましたので、過去にさかのぼり活動の報告をしていきます。

#### ■パルプの開発

国産原料の生産減少に伴い、その希少性から価格が上がり、国外産の原料が増えています。

プロジェクトメンバー内で協議し、持続可能な原料となるような、原料を探すことにしました。

そこで、地場産業から原料になり得るものを探することで、将来にわたり原料化できると考えました。

越前は、大麦の産地であることから、麦藁をパルプ化し原料になるかを研究、開発することにしました。

当社だけでは、研究・試作が持続的にできないため、地元農家さんや製紙会社さん、大学の研究室

と共創し、和紙づくりの伝統技術に、現代の技術を掛け合わせ、いのちつなぐ持続可能なものづくり

社会を目指していきます。

## ■ 農地の現場観察

福井県の越前市の農地にプロジェクトメンバーが訪問し、遊休農地を観察。  
来期のパルプ化の検討に、この農地での栽培を検討していく。



この日は、良い天気に恵まれ、北陸地方ということで着込んできたが、少し汗ばむ陽気でした。

広い空の下、研究開発にこもる我々にとっては、心も開放的に・・・



大麦の栽培農家の方々と協議し、麦パルプ化開発を共創していくことになった。

大麦のパルプ化に向け、開発を進めていくことになった。